

#### 4 これからの生活設計

62～64歳になっても仕事をしたい者は63.3%、65～69歳になっても仕事をしたい者は39.2%、70歳以降でも仕事をしたい者は18.1%

第12回調査時のこれからの仕事の希望をみると、「仕事をしたい」は「62～64歳の仕事」では63.3%、「65～69歳の仕事」では39.2%、「70歳以降の仕事」では18.1%となっている。

また、「仕事をしたい」者が希望している仕事のかたちは、「62～64歳の仕事」、「65～69歳の仕事」、「70歳以降の仕事」のどの年齢でも、「雇われて働く(パートタイム)」が23.1%、15.6%、5.8%と最も多く、次いで「62～64歳の仕事」では「フルタイム」が19.4%、「65～69歳の仕事」、「70歳以降の仕事」では「自営業主」が8.7%、4.9%となっている。(表5)

「仕事をしたい」と希望している者の「仕事をしたい理由」をみると、「生活費を稼ぐため仕事をしなければならない」は、年齢が高くなるほど割合は低くなっていく。一方、「企業への貢献や生きがいのため、ぜひ仕事をしたい」、「条件が合う仕事があるならしたい」は、年齢が高くなるほど割合は高くなっている。(図4)

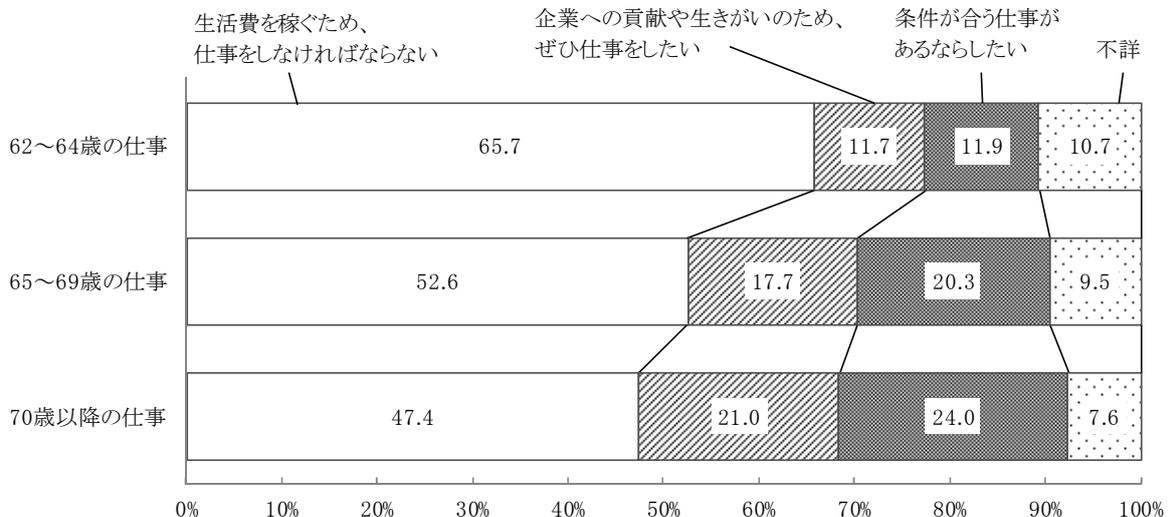
表5 これからの仕事の希望

	総数	仕事をしたい	希望している仕事のかたち								仕事はしたくない	まだ考えていない、不詳
			自営業主	家業の手伝い	家庭での内職など	雇われて働く		近所の人や会社に頼まれて任意に行う仕事	有償型の社会参加活動	その他		
						フルタイム	パートタイム					
62～64歳の仕事	100.0	63.3	10.0	3.8	1.5	19.4	23.1	1.7	1.1	2.7	17.7	19.0
65～69歳の仕事	100.0	39.2	8.7	3.1	1.2	4.8	15.6	2.4	1.6	1.8	25.4	35.3
70歳以降の仕事	100.0	18.1	4.9	1.8	0.6	1.0	5.8	1.6	1.1	1.2	25.2	56.8

(単位:%)

注:「62～64歳の仕事」は第12回で「61～63歳」の者を、「65～69歳の仕事」は第12回で「61～68歳」の者を、「70歳以降の仕事」は第12回で「61～70歳」の者を集計。

図4 「仕事をしたい」と希望している者の「仕事をしたい理由」



注: 1) これからの仕事の希望で、「仕事をしたい」者について集計。

2) 「62～64歳の仕事」は第12回で「61～63歳」の者を、「65～69歳の仕事」は第12回で「61～68歳」の者を、「70歳以降の仕事」は第12回で「61～70歳」の者を集計。